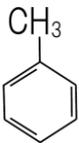
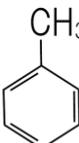


「わかりやすい！甲種危険物取扱者試験」(大改訂第2版) お詫びと訂正

本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。大改訂第2版以降の正誤を全て載せております。**お手持ちの本では修正されている可能性もございます。**

| 頁   | 箇所   | 誤  | 正  |
|-----|--|--|--|
| 26  | 表1 第3類<br>6. アルカリ金属(カリウム)<br>8. 金属の水素化物<br>11. その他・・・<br>12. 前各号に・・・ | 10kg<br>50kg   | <b>10kg</b><br><b>50kg</b><br><b>300kg</b><br><b>300kg</b> |
| 32  | 表2⑥簡易タンク貯蔵所  | ・・・同一品質は2基以下   | ・・・同一品質は2基 <b>以上不可</b>                                     |
| 43  | 上から5行目左の欄外*の下  | 屋外の自家用・・・  | 屋 <b>内</b> の自家用・・・   |
| 103 | 【問題42】 問題文   | 法令上、危険物施設保安員に・・・   | 法令上、危険物施設保安員 <b>の業務</b> に・・・                               |
| 123 | 問題72(4)  | 固定給油設備の  | <b>懸垂式</b> の固定給油設備の場合                                      |
| 151 | 例題 解説 解答 入れ替え  | <b>臨界温度で気体を圧縮すると、臨界圧力に達したときに、気体と液体の区別がない臨界流体(超臨界状態にある物質)になります。(答)(3)</b> |  |
| 153 | 1. 気体定数 最終行  | [Pa・ℓ/mol・K]   | [Pa・ℓ/(mol・K)]   |
| 155 | 左欄下から3行目   | が, [J/(cg・℃)]  | が, [J/(kg・℃)]  |
| 157 | 1. 伝導 最終行の公式   | $Q = \frac{kSt(T_1 - T_2)}{L}$   | $Q = \frac{kSt(T_1 - T_2)}{L}$                             |
| 200 | 余白部分と本文全てのC <sub>U</sub>   | C <sub>U</sub><br>(下付きの大文字のU)  | <b>Cu</b><br>(小文字のU)                                       |
| 209 | 表1<br>鎖式炭化水素<br>飽和<br>化合物の例  | (その他<br>プロパン<br>ヘプタン)  | (その他<br>プロパン<br><b>ブタン</b><br>ヘプタン)                        |
|     | 下から2行目の2か所   | - OH <sup>-</sup>  | - OH   |
| 209 | 表1<br>環式炭化水素<br>不飽和<br>化合物の例   | (その他<br><b>ブタン</b><br>トルエン<br>キシレン)                                      | (その他<br>トルエン<br>キシレン)                                      |
| 214 | 問題5(1)   | ・・・中性子より質量がわずかに小さい。  | ・・・中性子 <b>とほぼ同じ質量である。</b>                                  |
| 220 | 問題15(2) 問題と解説  | 窒素と激しく・・・  | <b>常温でも</b> 窒素と激しく・・・                                      |
| 225 | 問題20 解説下から4行目  | ・・・化学式だけで・・・   | ・・・ <b>右辺</b> の化学式だけで・・・                                   |
| 231 | 問題30 3行目   | log 2 = 0.03とする  | log <b>2</b> = <b>0.3</b> とする                              |
| 241 | 問題45 解説下から 3行目   | (⇒P.181①構造異性体)   | <b>削除する</b>  |
| 243 | 問題48(1)  | ・・・なっているが、これをケクレ構造という。   | ・・・なっている。  |
| 251 | 5行目  | ・・・コークスなど  | コークス、 <b>金属粉、鉄粉</b> など                                     |
| 321 | 問題21 解説  | ・・・p.474の(2)の①参照   | ・・・p.473の(2) <b>を参照</b>                                    |

|     |                                |   |   |
|-----|--------------------------------|---|---|
| 363 | 1. 炭化カルシウム<br>性状 2. の 4 行目式の最後 | …CaCOH) <sub>2</sub>  | …Ca(OH) <sub>2</sub> )  |
| 364 | ごろ合わせの 1 行上                    | 鋼とストロンチウム・・・  | <b>銅</b> とストロンチウム・・・  |
| 366 | 8. 消火方法 ④                      | ④ハロゲン・・・ p.353  | ④ <b>二酸化炭素、ハロゲン化物</b> は適応しない。   |
| 388 | 表 2 比重 二硫化炭素                   | 1.26  | <b>1.30</b>   |
| 389 | 表 3 種類 二硫化炭素                   | <比重：1.26>   | <比重： <b>1.30</b> >  |
| 403 | 問題 1 (1) 問題及び解説                | ・・・最も低い部類に入る。   | ・・・ <b>極めて</b> 低い部類に入る。   |
| 404 | 問題 3 解説 (1)                    | ・・・比重は 1.26 であり、  | ・・・比重は <b>1.30</b> であり、   |
| 432 | 表 5 ピクリン酸 3.                   | 3. 水には <b>溶けないが</b> 、 <b>熱湯</b> やアルコール、ジエチルエーテルなどに溶ける。                              | 3. 水やアルコール、ジエチルエーテルなどに溶ける。  |
| 434 | 表 8 ヒドロキシルアミン<br>性状            | 2. 水に溶けるがエタノールには溶けない。   | 2. <b>水、アルコールによく溶ける。</b>  |
| 459 | 表 3<br>貯蔵取扱い及び消火方法<br>下から 2 行目 | 促進し <b>酵素</b> を発生する⇒出題例あり   | 促進し <b>酸素</b> を発生する⇒出題例あり   |
| 478 | 下から 3 行目                       | ・リン塩類   | ・リン <b>酸</b> 塩類   |
| 486 | 問題 18 (3)                      | 一般的に原子価は <b>+2 価又は+4 価</b> である。   | 一般的に原子価は 4 価である。  |
| 497 | 下から 4 行目                       | ・・・臨界圧力の 217, 6・・・  | ・・・臨界圧力の <b>217.6</b> ・・・   |
| 500 | トルエンの図                         |  |  |